



令和8年1月16日

## 末広集い交流館トイレ改修工事におけるアスベストの不適切な処理について

### 【概要】

葛飾区が発注した末広集い交流館（金町五丁目4番1号）トイレ改修等の工事において、和便器の撤去及び配管用穴あけ時に、アスベストが含有されているアスファルト防水層を適切に処理しないで作業及び搬出・処分を行ったことが判明しました。

（適切でない対応は以下のとおり）

- ・一部の工程（和便器の撤去）で湿潤化することなく切断を行ったこと
- ・一般廃棄物として区外の産業廃棄物中間処理場に搬出し、粉碎・圧縮梱包の後、最終処分場で埋立処分したこと

なお、アスファルト防水層に含有されるアスベストについては、アスファルト中に固定された状態であったこと、また、配管用穴あけ時は、湿潤化しながら作業を行ったため、飛散の可能性はほぼ無いものと考えております。（1月9日の浮遊粉塵（アスベスト）濃度測定でも、大気中にアスベスト粉塵なしを確認）

### 【経緯】

令和7年10月下旬 ～11月上旬	和便器撤去及び衛生器具等配管用コア抜き（穴あけ）作業実施。誤ってアスベスト対策を失念する
令和7年11月7日	一般廃棄物として排出 （本来はアスベスト含有建材として処理）
令和8年1月8日	区検査によりアスベストの不適切な処理が発覚
令和8年1月9日	室内大気中の浮遊粉塵（アスベスト）濃度測定実施 大気中にアスベスト粉塵なしを確認

### 【再発防止策】

発注図面の記載方法を更に分かり易い表記に見直します。

工事請負業者及び下請業者への連絡・指導を更に徹底するとともに、撤去工事着手時に改めて区と工事請負業者でアスベスト含有建材の確認をするよう管理体制の強化を図ってまいります。

【問い合わせ先】 施設部施設整備担当課